

～ガバナーメッセージ

「凜とした日本人となれ！」

国際ロータリー第 2590 地区
ガバナー 湯川 孝 則



新緑が目目に染みる季節となりました。5月
は、青少年奉仕月間ですので、地区インター
アクター及びローターアクターの皆さんに
メッセージを送りたいと思います。

我が国は、急速に少子高齢化が進行してお
り、そのことが経済や社会保障制度に大きな
影響を及ぼしています。国内の課題としては、
いかにして活力ある超高齢社会を築いていく
のか、その処方箋が求められております。一方、
海外に目をやりますと、北朝鮮や中国、ロシ
アの外交戦略が気になるところです。

今年、明治維新 150 周年を迎える年です。
明治元年は、1868 年 1 月 25 日（改元の詔書発
布は 10 月 23 日）から始まるとされておしま
すが、そうしますと、今年がちょうど 150 年
の節目の年になります。

そして、1894 年（明治 27 年）に日清戦争が
始まり、1904 年（明治 37 年）には日露戦争が
始まります。明治時代になって 40 年もの間に
2 つの大きな戦争を経験することになります。
そして、1937 年（昭和 12 年）に勃発した日中
戦争が太平洋戦争へと拡大し、1945 年（昭和
20 年）、広島と長崎に原爆が投下され、終戦を

迎えることとなります。

私は、戦前派ですが、戦後の激動の時代を
生き抜いてまいりました。戦後の貧しい時代
から高度経済成長を経て、今日の日本の繁栄
があります。このことを忘れないでいただき
たいのです。これまで、日本人は勤勉で心優
しいと言われてきました。こうした日本人の
良いところをもっと伸ばし、日本人のパワー
を世界で活かすことができれば、世界の平和
に貢献できるのではないのでしょうか。

次の世代に夢と希望というバトンを渡すた
めに、私たちがすべきことは何でありませ
うか。それは、未来を創る子ども達に対して、
ロータリアン自らが「凜とした日本人」を示
すことかも知れません。親睦を通じて生涯に
わたる友情をはぐくみ、高潔性をもって仕事
を遂行し、多様な価値観を認め、リーダーシ
ップと職業のスキルを生かして地域社会の問題
に果敢に挑戦するロータリアンは、きっと凜
とした日本人に見えると思います。ロータリ
アン自らが襟を正し、若者に対して「凜とし
た日本人となれ！」と言いたいものです。